

子供政策総合推進本部会議

令和4年4月28日（木）



本日の議事

- **本部長挨拶**
- **子供政策の総合的な推進について**
- **有識者 講演（こども未来会議 秋田座長）**
- **子供の目線に立った各局取組の紹介と依頼**



子供政策の総合的な推進について

「未来の東京」戦略と子供を取り巻く状況

< 「未来の東京」戦略 (令和3年3月) >

子供政策を中核に位置付け、取組を推進

戦略1 子供の笑顔のための戦略

子供の笑顔と子供を産み育てたい人で溢れ、
家族の絆と社会が支える東京



戦略2 子供の「伸びる・育つ」応援戦略

新たな教育モデルにより、すべての子供・若者が
将来への希望を持って、自ら伸び、育つ東京



- 子供が抱える困難は、子供自身や家庭環境等の様々な要因が重なり合い、多様な形で顕在化
- コロナ禍はこうした困難や課題を深刻化させ、その影響が長く続く懸念



< 「未来の東京」戦略 version up 2022 (令和4年2月) >

チルドレンファースト 子供の目線からの政策展開

東京都こども基本条例（令和3年3月制定）

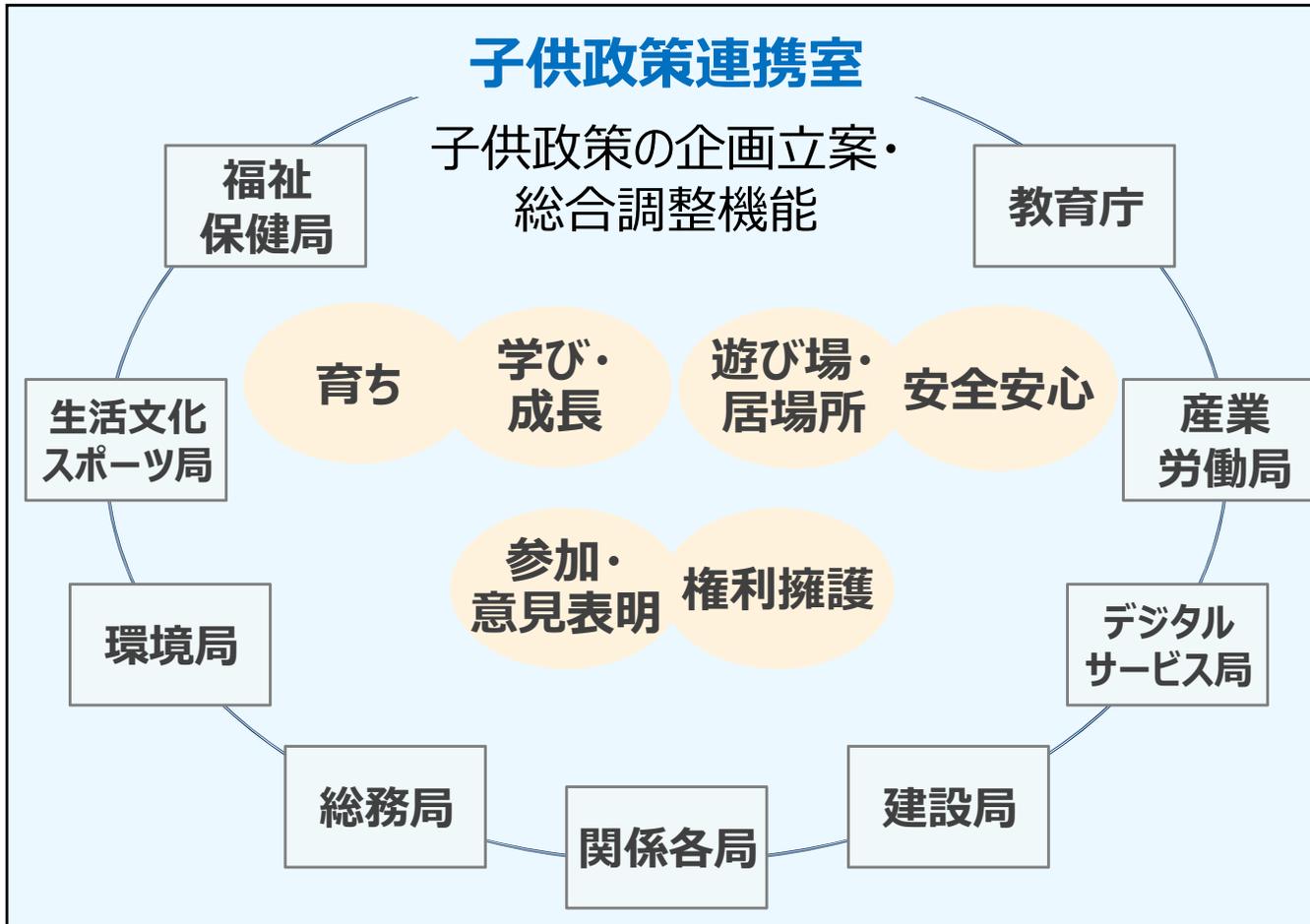
- 「子どもの権利条約」の精神に則り、**子供を権利の主体として尊重し、子供の最善の利益を最優先にする**という基本理念を明確化
- 多岐にわたる**子供政策の基本的な視点を一元的に規定**
（子供の安全安心・遊び場・居場所・学び・意見表明・権利擁護等）
- 子供施策に係る**総合的推進体制の整備**について規定

第一条	目的	第七条	こどもの遊び場、居場所づくり	第十三条	こどもからの相談への対応
第二条	定義	第八条	こどもの学び、成長への支援	第十四条	こどもの権利擁護
第三条	基本理念	第九条	子育て家庭、こどもに寄り添った多面的支援	第十五条	こどもに関する計画の策定
第四条	こどもの権利	第十条	こどもの意見表明と施策への反映	第十六条	こども施策を総合的に推進する体制の整備
第五条	こどもにやさしい東京の実現	第十一条	こどもの参加の促進	第十七条	財政上の措置
第六条	こどもの安全安心の確保	第十二条	こどもの権利の広報・啓発		

子供政策連携室の発足（令和4年4月）

生まれてから幼児期、学童期、青年期など、ステージを通じて一貫してサポートし、
全ての子供たちの可能性を社会全体で大切に育んでいく

子供政策連携室が核となって庁内横断に横串を刺し、
庁内各局の機動的な取組を推進するとともに、新たな政策課題に取り組んでいく



<子供政策連携室の機能>

機能①

こども基本条例を所管し、
子供政策全般の総合的な
「企画立案機能」

機能②

幅広い行政分野に関わる子
供政策を全庁的に推進する
「総合調整機能」

機能③

民間等と連携し、従来の枠
組みに捉われない「先進的
なプロジェクト推進」

子供政策連携室のミッション①

子供や子育て家庭が直面する複雑化・複合化した課題に対し、
分野横断的視点から企画・調整機能を発揮

- 各局横断的な課題について、関係局からなるチームを組成し、施策を具体化・実践
- まずは、以下の3つのテーマについて、ただちにチームを立ち上げるとともに
こども未来会議での議論も踏まえ、新たな課題にも機動的に対応

プレコンセプション・ケアチーム

- 思春期特有の健康上の悩みを抱える子供たちが安心して相談できる環境の構築が不可欠
- 子供たちの特性に合わせた学校や地域における受診・ケア等の仕組み作り

ヤングケアラーチーム

- 顕在化しにくいヤングケアラー（自身に自覚がなく、周囲も気づきにくい）の早期発見
- 当事者のニーズに即した利用しやすい相談・支援サービスの構築

日本語を母語としない児童チーム

- 日本語指導が必要な児童生徒が増加する中、学校への適応や地域での居場所の確保、不就学、進路といった様々な問題への早急な対応が不可欠

子供政策連携室のミッション②

国内外の先進事例の調査・研究や課題抽出等を通じ、既存の枠組みに捉われない組織横断的な取組や政策分野の垣根を超えた先進的な取組にチャレンジ

○ まずは、以下の3つのテーマについて、ただちにチームを立ち上げ



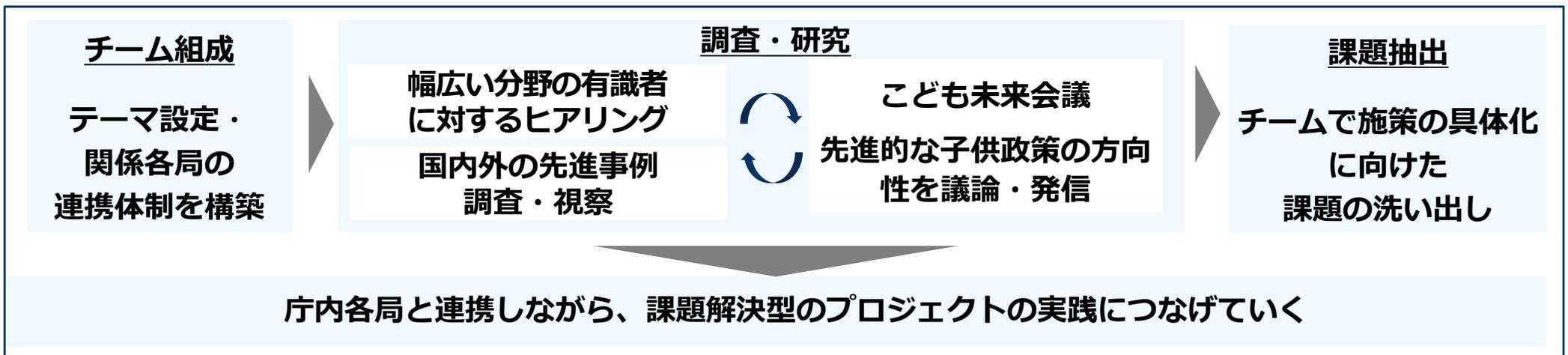
ネウボラの仕組み



乳幼児期の集団生活



子供目線によるセーフティ・レビュー



子供政策連携室のミッション③

民間等と連携した「先進的なプロジェクト」に果敢に取り組むとともに、
「子供目線に立った政策」と「伝わる広報」を全庁を挙げて推進

- 「先進的なプロジェクト」 “オール東京都”の視点から、産官学民の多様な主体と連携し、先進的な取組を加速

こどもスマイルムーブメント

親子時間
育休取得促進
(愛称公募・
企業支援等)

遊び・学び
子供の
知的好奇心や
遊びを応援

先進的な取組を行う企業・団体と
一体となって展開・情報発信

チルドレンファースト
の社会へ



遊び・学び
子供の活動を
動画で発信

こども未来会議

従来の枠組みに捉われ
ない幅広い視点から
議論を展開・発信し、
子供政策をリード



東京都こどもホームページ

R4年度当初にベータ版を公開
→ユーザーテストを通じて、
子供の意見や
アイデアを反映



子供政策連携室のミッション③

「子供目線に立った政策」

- ハード・ソフトのあらゆる分野において、**子供の参加**や**子供との対話**を通じて、**子供目線に立った政策**を展開

まちづくり



交通



公園・遊び場



「伝わる広報」

- 「必要な方に必要な情報を迅速に届ける」**広報**の実現（プッシュ型広報、各局の子供・子育て情報のプラットフォーム化等）

子供政策
連携室

一体となって
庁内横断に
横串

政策企画局
戦略広報部

子供政策総合推進本部の設置

- 子供政策を全庁的に推進する司令塔として、
子供政策総合推進本部（本部長：知事、副本部長：全副知事）を設置
- 本部の下に、複雑化・複合化した重要課題に対して、組織横断で取り組む
子供政策連携推進チームを設置

子供政策総合推進本部

本部長：知事

副本部長：全副知事、教育長

本部長：子供政策連携室長、各局長

- ✓ 子供政策の全体方針の共有
- ✓ 各局の子供目線からの取組の推進
- ✓ 先進事例等の共有 など

子供政策連携推進チーム

チームリーダー：子供政策連携室長

所掌事務：テーマ毎に推進チームを構成

（ミッション①、②の組織横断的なテーマ
について検討し、具体化）

本部幹事会

（各局・部長級職員）

- ・全庁的な取組の推進
- ・取組状況の確認

有識者 講演（こども未来会議 秋田座長）

子供目線に立った各局取組

子供政策連携室



「東京都こどもホームページ」 ベータ版の公開

子供と都政をつなぐ新たな情報プラットフォーム

- 子供の意見やアイデアを作成プロセスに反映
- 東京の魅力や都政が楽しくわかるコンテンツを掲載
- 各局の子供向け情報の紹介



公開中のベータ版について

小学校における1人1台端末等を活用し、**子供の意見を募集**

→ **子供の意見やアイデア**を基に、夏休み前にバージョンアップ



こどもスマイルムーブメントの展開

～親子時間を大切にできる育休の取得促進～

育児休業の取得促進に向け、各局の施策を総動員し、誰もが子供との時間を大切にできる社会の実現につなげる

育休取得促進に向けた機運醸成
(子供政策連携室)

- ✓ 有識者・著名人の発信力を活用し、育休取得を応援するムーブメントを推進
 - 育休のイメージアップにつながる愛称を選定 (本日公募開始)
 - 育休取得を促進するアイデアについて幅広くディスカッション

育休取得推進企業を応援する取組
(産業労働局)

- ✓ 育休促進に取り組む企業への総合支援
- ✓ ポータルサイト (先進事例発信、法令理解促進)
- ✓ 男性育休促進マーク
- ✓ 奨励金 (非正規 男性 夫婦リレー取得推進)

都庁の率先した取組
(総務局・各局)

- ✓ 職員の育休取得を一層促進
- ✓ 育休を取得する職員も周囲の職員も共にサポートできる組織運営を推進 など

戦略的広報、男性の家事・育児参画促進
(政策企画局・生活文化スポーツ局)

- ✓ 著名人やメディアの力を活用した戦略的広報
- ✓ 男性の家事・育児参画に向けたマインドチェンジ など



こどもスマイルムーブメントの展開 ～こども記者～

子供目線で新たな発見や魅力を発信する体験プログラム 「こども記者」を実施し、映像化して発信

- 興味・関心のあるテーマを
子供自らが「こども記者」として取材、撮影
(子供たちによる取材や動画作成の一連の
プロセスを映像化、テレビやYouTube等で発信)
- 子供たちの知的好奇心を高め、子供が興味・関心のある内容を知り、子供目線の取組を創出
- 広く発信することで、多様な主体が子供関連施策を推進するきっかけとする

※ 第1弾として、本日より小学生を対象に「こども記者」募集開始

政策企画局



広報東京都こども版

子供達に身近なテーマを取り上げ、都政や社会を考えるきっかけに

【WEB版】 毎月発行
第1回 4月22日（金）

【印刷版】 年5回発行
都内全小学校・児童館に掲示
初回：5月下旬配布



小学校4年生が主なターゲット
わかりやすい表現で都の取組を発信

動画で解説する都政 「『未来の東京』戦略」～みんなで作ろう未来の東京～

「未来の東京」に向けた子供達と都政との懸け橋

- クイズ形式やイラスト等を多く取り入れるなど楽しく学べるように制作
- 学校で広く学ばれているSDGsを切り口に、「未来の東京」について考えてもらう



都内小中学校の授業で視聴してもらい、1人1台端末を活用して
WEB上でのワークシートから「未来の東京」に向けた意見を募集



都市整備局



たまモノこどもワンデーパス

- 多摩地域は、緑豊かな自然、多様な産業の集積などバランスのとれた暮らしやすいまち
- 子どもの笑顔と子どもを産み育てたい人であふれる地域にしていくため、多摩モノレールで、「たまモノ子育て応援事業」を実施

小学生を対象に、100円で
多摩モノレール全線を利用できる
「たまモノこどもワンデーパス」を発売

■発売期間

4月23日(土)～5月8日(日)
※5月31日(火)までの1日に限り有効

■本事業と連携した取組例

多摩動物公園では、パス利用者向け特典を用意



100円で多摩モノレールが乗り放題!

たまモノこどもワンデーパス 発売!!

多摩モノレールは子育て世帯を応援します



「たまモノこどもワンデーパス」とは?
期間・枚数限定で発売する小学生用の1日乗車券です。
1日100円で多摩モノレール全線を自由に乗り降りできます。

発売価格	¥100 (通常の小児1日乗車券は¥450)
発売期間	2022年4月23日(土)～5月8日(日) ※乗車券は5月31日(火)まで有効
発売場所	多摩センター駅、高幡不動駅、立川南駅、立川北駅、玉川上水駅の改札窓口
発売枚数	1万枚 (先着順・お一人様5枚までの発売)

詳細は、多摩モノレールホームページへアクセス!



多摩モノレール沿線おでかけマップ

子育て世帯のお客様に
楽しんでいただける
沿線スポットをまとめた
フリーペーパーを配布



※多摩都市モノレール株式会社の取組

- 配布部数：20,000部
- 配布場所：多摩モノレール各駅のフリーペーパーラック
※多摩モノレール公式ホームページにも掲載

沿線スポットのほか、「子育て応援とうきょうパスポート事業」のパスポートの提示により、サービスを受けられる協賛等店も掲載



多摩モノレール
公式ホームページ

4月23日（土）・24日（日） 取組状況



23日（土）立川南駅特設ブース販売状況



24日（日）多摩センター駅 特設ブース販売状況



車内中吊り広告掲示状況



23日（土）多摩動物公園 特典利用状況（絵葉書）

※第2弾以降として、夏休みや冬休みなど期間もワンデーパス発売予定！

財務局



令和4年度 こども向け予算書（動画）

- 東京の未来を担うこども向けに、**東京都の仕事とお金の使い道**を分かり易く解説した動画を作成
- 今年度は小学生向けに加え、**中高生向けの動画**を新たに作成
- 「こどもホームページ」への掲載や、「東京動画」で配信



都民による事業提案制度について

- 従来の発想に捉われない新たな視点から都政の課題を解決することを目的として、都民から広く事業提案を募集（募集期間：4月8日～6月17日）

提案資格

- ✓ **満15歳以上（高校1年生相当年齢以上）**の都内在住・通学・通勤者
- ✓ 都内に活動拠点を有する**法人その他の団体**

以下の分野をはじめとして、幅広く提案を受け付けます。

募集テーマ

- 感染症対策
- 防災対策
- 脱炭素社会の実現
- 起業・創業、イノベーションの促進
- 長寿社会の実現
- 女性の活躍促進
- バリアフリー化の推進
- 出産・子育てへの支援
- 社会のデジタルシフトの推進 など



子供目線に立った取組の推進

子供目線に立った取組の全庁挙げた推進と、
一体的な発信にご協力をお願いいたします

子供関係のプレス発表における
「こどもスマイルムーブメント」の明示



Twitter 「#こどもスマイルムーブメント」の活用

子供目線に立った
都の取組を
対外的に強く訴求

子供政策連携室と連携した発信
(東京都こどもホームページ、こどもスマイル
ムーブメントホームページ等)